

【施設効果事例】 古人見中組地区\_急傾斜地崩壊防止施設 (静岡県浜松市中央区古見町)

位置図



○令和6年8月22日から26日の台風第10号により、がけ崩れが発生したが、県が整備した急傾斜地崩壊防止施設により崩壊土砂を捕捉し、人家等への被害を未然に防止した。

発生日 : 令和6年8月30日 (12時00分)  
 降雨状況 : 連続雨量 134mm (8月26日22時 ~ 27日17時)  
 時間最大雨量 34mm (8月26日23時 ~ 24時)  
こひとみなかぐみ はままつし ちゅうおうく こひとみちよう  
 発生箇所 : 「古人見中組」 静岡県 浜松市 中央区 古人見町  
 捕捉量 : 約10m<sup>3</sup>



急傾斜地崩壊防止施設 (落石防護柵及び擁壁)